



22. 農業・農地・農村・食と農の振興

(126) 奈良県豊かな食と農の振興条例の制定

これまで

奈良県の食と農を一体的に振興するために「食」と「農」の振興の基本となる条例の検討を進めてきました。

もっと良くするために

「奈良県豊かな食と農の振興に関する条例」に基づき、食と農の一体的な振興を図るための基本的な計画を策定し、具体的な取組を推進します。

目指す姿

令和2年度に食と農の一体的な振興を図る基本的な計画を策定し、具体的な施策を推進します。

身体に良いものを食べて健康で長生きしたいなあ。おいしい食を求めて奈良を訪れる人を増やしたいなあ。



食の提供の充実

- 市場動向に基づく重点的な生産振興、品質の向上と安全性、安定生産の確保
- 事業の多角化及び高度化、新たな事業の創出の推進
- 国内外への情報発信、流通の円滑化、多様な販路拡大

食を楽しむ機会の拡大

- 食と農に強い人材の育成、開業支援
- 飲食店・宿泊施設における食事の満足度の向上
- 食と農の地域資源に触れ、親しむ機会の拡大
- 地域の食文化の継承、創造、発信

健康的な食生活の実現

- 品質の優れた農畜水産物等を活用した、適切な食習慣の普及

子どもの健全育成

- 子どもの食への県産農畜水産物等の利用促進（家庭、学校、地域社会）
- 子どもの食生活の改善に資する食事の機会の提供

県民や来訪者に安全で質の高い農畜水産物等をおいしく食べる機会を提供して、健康で豊かな生活の実現と食と観光が連携した地域振興を進めるんです。



主な取組

取組	令和2年度	令和3年度	令和4年度
条例に基づく基本計画の策定	基本計画の策定とその進捗管理		



23. 畜産・水産業振興 (128) 食肉畜産業の振興・食肉公社の運営

これまで

- 大和畜産ブランドの推進を図るとともに、ブランド力向上のため、認証制度(奈良県プレミアムセレクト)の運用を進めてきました。
- 安心・安全な食肉を安定的に供給するため、奈良県食肉センターの「と畜事業」を食肉公社に移管しました。

もっと良くするために

- 将来の需要に基づいた生産目標を設定し、意欲ある畜産農家を支援します。
- 衛生管理の行き届いた効率的な食肉センターを運営できるよう、食肉センターを運営していきます。

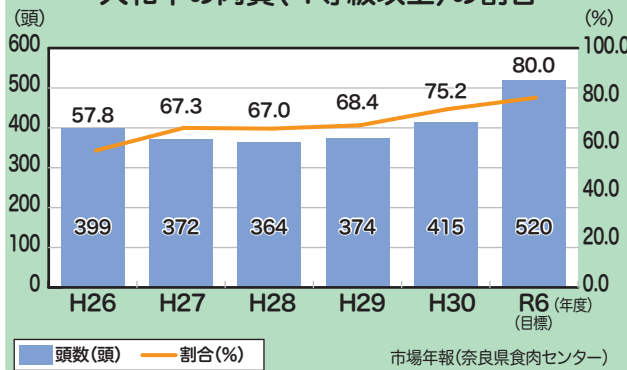
目指す姿

令和6年度までに大和牛の肉質(4等級以上)の割合を80%以上にします。

大和牛、ヤマトボーク、大和肉鶏等の大和畜産ブランドのブランド力の向上を進めてきたよ！「プレミアムセレクト大和牛」はその一つだよ。



大和牛の肉質(4等級以上)の割合



これからも、大和畜産ブランドを推進するため、意欲のある畜産農家を支援していきます。また、皆さんに安心!安全!な食肉を安定的に提供できるよう衛生管理の行き届いた食肉センターを運営していきます。



主な取組

取組	令和2年度	令和3年度	令和4年度
奈良県プレミアムセレクト大和牛の安定生産の推進 [優良血統牛の導入支援]	優良血統牛の導入		大和牛の増頭
次世代大和肉鶏の生産体制の確立と流通の推進	次世代大和肉鶏の作出	生産段階へ移行	流通段階へ移行
食肉センターの施設管理、と畜業務等の運営やHACCP対応の整備に対する補助	HACCP対応整備		
	安全・安心な食肉を安定的に供給 (施設管理・と畜業務)		



24. 森林環境
管理・林業振興

(131) 新たな森林環境管理制度の構築、(132) 森林防災体制の充実
(133) 奈良県フォレスター制度の確立、フォレスターアカデミーの設置

これまでは

- 県内の森林において、想定を上回る規模の山地災害が発生しており、災害を防ぐには、適切な森林管理・整備と、それを行う人材の確保が必要です。



施業放置林の間伐後の状況(明日香村)

- 県では、スイスの森林環境管理制度を参考に新たな森林環境管理制度の検討を重ねてきました。

スイスの森林を参考とした健康な森林の区分の設定



恒続林



適正人工林



天然林・自然林

もっと良くするために

- 森林の4機能である「森林資源生産・防災・生物多様性保全・レクリエーション」を一元的に管理し、防災機能を重視した「新たな森林環境管理制度」を導入するため、「奈良県森林環境の維持向上により森林と人との恒久的な共生を図る条例」を制定します。
- 制度を担う奈良県フォレスターと森林作業員を養成する奈良県フォレスターアカデミーを設置します。

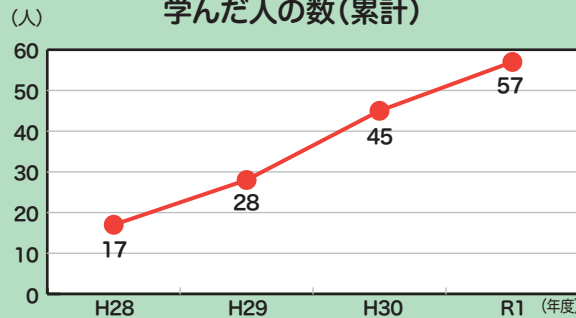
目指す姿

令和6年度までに奈良県フォレスターアカデミー等で学んだ奈良県フォレスターを10名市町村に配置します。

4つの機能を高度に発揮させる森林づくりを進めるために、スイスを参考とした新たな森林環境管理制度を運用するんだ。



スイスで森林環境管理体制を学んだ人の数(累計)



新たな森林管理体制準備室調べ

制度の導入に必要な条例や人材の養成施設の設置が進められているんですよ。



主な取組

取組	令和2年度	令和3年度	令和4年度
新たな森林環境管理制度の中核を担う人材の養成	奈良県フォレスターアカデミーの検討、設置、運営		
新たな森林区分の設置	恒続林、適正人工林、自然林への誘導に関する支援		
森林の整備・保全推進	施業放置林の整備(強度間伐、恒続林・自然林誘導)、新たな森林環境管理体制に基づく施策		